

## 事務局だより

### 会員専用サイト「Smile to Smile」への登録をお願いします!

会員の皆様に「Smile to Smile」(略称:スマスマ)への登録に必要なログインID・パスワードが記載された通知書等を送付しています。(8月初旬発送済)

できる限り多くの皆様に登録をしていただくため、早期登録特典を用意しております。また、登録手続きのサポートを各事務所にて実施しておりますので、ぜひご利用ください。

なお、通知書等を紛失された方につきましては再発行をいたしますので、事務所までご連絡をお願いします。

**【早期登録特典】** より多くの方に登録していただくため期間を延長します!

12月末までに登録された方に **BOXティッシュ5箱** をプレゼント!! 

### 会報第123号 クイズの答え

浜松地名クイズ!これは何て読む? みなさんは何問正解できましたか? (応募者総数73名 うち正解者数47名)

Q1.平田町(中央区)

A. ③なめだちょう

Q2.八幡(浜名区)

A. ②やわた

Q3.日明(天竜区)

A. ③ひあり

### 作品募集中

絵画・手芸・写真など、会員の皆さまの趣味の作品を掲載させていただきます。

作品掲載を希望される方は、所属事務所にご連絡をお願いします。

### 会員の「声」募集中

会員の皆さまから、会報へ掲載する記事を募集します。

- 会報を読んだ感想
- 旅行などの体験記
- 日頃思っていることなど、テーマは自由。

所属事務所にご連絡をお願いします。

### 会員の現状

令和6年9月1日現在

浜松中央事務所 2,651名

浜名事務所 1,137名

天竜事務所 467名

合計 4,255名

### 編集後記

高齢者による交通事故を、ニュースでよく耳にします。急がず、焦らず、ゆとりある運転を心掛け、最近四つ葉マークもつけ始めました。免許返納のタイミングにも悩むところです。会員の皆さんも、くれぐれも気を付けて就業して下さい。

地球温暖化の影響で気候変動が激しく、毎日身の危険を感じます。「備えあれば憂いなし」と言いますが、一日一日を大切に元気に過ごしたいものです。

令和6年度は役員が改選され、新体制でスタートしました。会員の皆さんの声を聞きながら、内容豊富な会報をお届けできる様、取り組んでいきたいと思っております。

会報編集委員 外波山瑞乃



令和6年(2024年)9月

発行:

公益社団法人 浜松市シルバー人材センター  
〒432-8023 浜松市中央区鴨江三丁目1-10

ホームページ

<https://hamamatu-sjc.com/>

スマートフォン等で読み込んでください。



# シルバー浜松

令和6年

9月

第124号

題字: 赤塚多恵子会員(浜松中央事務所)



## 浜松駅周辺駐輪場整理業務

P.4に関連記事掲載

## 目次

- 第71回定時総会 ..... P.2
- 委員会の紹介 ..... P.3
- 職場訪問 ..... P.4
- 会員のひろば ..... P.5
- 安全就業推進員 ..... P.6



## 第71回定時総会開催

公益社団法人浜松市シルバー人材センター第71回定時総会が6月17日(月)、午後1時30分から浜松市福祉交流センター4階「小ホール」にて開催されました。

書面評決書提出者を含む3,262名の出席(当日出席者51名、書面評決書提出者3,211名)により総会は成立し、「令和5年度事業報告」など3件の報告と「令和5年度決算報告」など2件の議案が審議され、議案2件は原案通り可決承認されました。

また、定時総会終了後に開催された臨時理事会では、理事長に安間みち子理事、副理事長に鈴木俊廣理事、常務理事に大橋臣夫理事が選任され、就任いたしました。

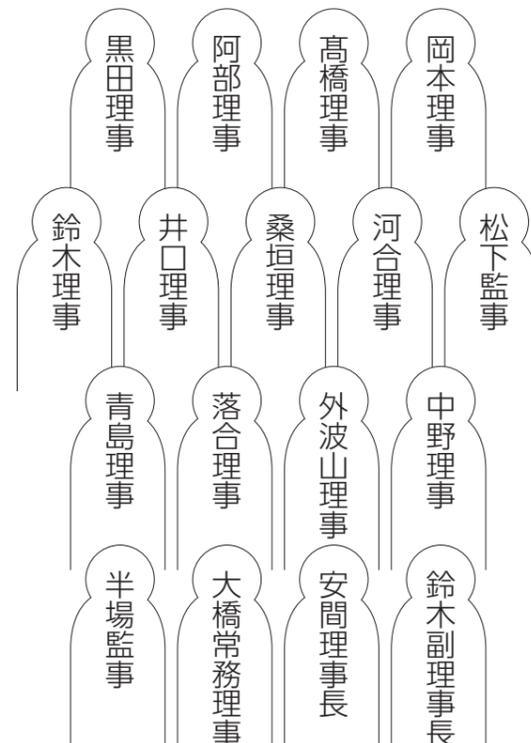


### ○定時総会 議事内容

- 報告第1号 令和5年度事業報告について
- 議案第1号 令和5年度決算報告について  
監査報告
- 報告第2号 令和6年度事業計画について
- 報告第3号 令和6年度収支予算について
- 議案第2号 理事・監事の選任について



### ○新任役員



## 委員会の紹介

### 【総務委員会】

規程、要綱等の制定及び改廃、理事会等に提案する各事務所における共通事項及び財務に関する事項等を協議する委員会。



### 【安全管理委員会】

会員の健康と安全に関する事項を検討し、その対策を講じることを目的とする委員会。



### 【就業推進委員会】

会員の適正就業及び就業機会の拡大に関する事項を検討し、その対策を推進することを目的とする委員会。



### 【会報編集委員会】

事業の理念に基づく情報の提供と会員相互の交流を目的とした会報「シルバー浜松」の編集発行をする委員会。





## 浜松駅周辺駐輪場整理業務を取材

浜松駅周辺駐輪場整理業務は、浜松まちづくり公社から受託し20人の会員が月10日程度就業しています。

今回は、ザザシティ方面を担当したお二人(中村会員、杉浦会員)を取材しました。

～ 就業会員から ～



就業会員と会報編集委員

### 1.仕事の内容について

浜松駅周辺の駐輪場整理業務をしています。平日は主に9:30～16:30までで、稀に夕方～夜間の就業もあります。土日は13:00～17:00まで二人一組でそれぞれの班に別れて巡回に当たり、違法に駐輪している自転車・バイク等に警告ステッカーを貼ったり、乱雑に駐輪している自転車や倒れている自転車の整理をしています。

### 2.仕事の中で気をつけていること、大変なこと

自転車のタイヤにチョークで印をつけ、その後、指導ステッカー・警告ステッカー・撤去と順番に行うルールが慣れるまで難しいと感じます。常習的に違法駐輪している自転車があり、罰則ステッカーを貼るだけでは取り締まることが出来ない難しさがあります。

たまにクレームを受けることもありますが、年の功を生かしソフトな対応を心がけています。

点字ブロックの上に駐輪している自転車は、すぐに移動させ目の不自由な方が安心して通行できるよう心がけています。

### 3.仕事のやりがい

一日2万歩から2万5千歩程歩きますので、健康のためと思って仕事をしています。休憩中の食事は、お得なランチを探して気分転換となっています。



作業する中村会員と杉浦会員



警告ステッカーに日付を記入



違法駐輪の写真を撮る



整理業務終了後

～ 取材して ～

取材した日は、例年より遅い梅雨入りが発表された日でした。横殴りの激しい雨の中で、ステッカーを貼ったり、倒れた自転車を起こしたり雨に濡れながら作業をしていました。しかし、取材させていただいたお二人ともきびきびとした歩きで、お歳を感じさせない働きをされていました。

障がいのある方も安心して歩くことが出来る「まちづくり」のため、生き生きとお仕事されている姿に感銘を受けました。

取材日：令和6年6月21日(金)

取材：会報編集委員 外波山、吉田、杉田



## 趣味紹介

～ 会員ヘインタビュー ～



天竜事務所 小出 信行 会員

小出会員は、平成26年にシルバー人材センターに入会し、10年目を迎えます。除草や植木剪定業務の班長として自らの知識や技術の向上のため日々勉強する傍ら、後任の育成にも努めています。

今回は、趣味の『ものづくり』について、お話をうかがいました。

### 《はじめたきっかけは?》

40年ほど前、父親の経営する製材所で働いていた頃、仕入れた木材を腐らせてはもったいないと思い、廃材を使用して空き時間に工作を始めました。完成までに時間はかかりますが、体力・信念・努力と、「何ができるか?」を考える楽しさがあり、いつの間にか趣味となっていました。

### 《ご自慢の作品は?》

- ① 移動式囲炉裏 材質：ケヤキ
- ② 掛け時計 材質：イチョウ
- ③ 衝立(ついたて) 材質：イチョウ

ケヤキは樹齢80年ほど。イチョウは樹齢600～650年。廃材のため虫食いの跡がありますが、それを模様として活かすことができ、「オンリーワン」の作品が出来上がりました。移動式囲炉裏は過去にNHKの取材を受けたこともあり、ドラマで使用する囲炉裏のモデルとなりました。



①移動式囲炉裏



②掛け時計

### 《大変なことは?》

衝立に良さそうな木材を輪切りにし、外側の分厚い皮をバールで落とし、薄皮を竹で割いて爪楊枝の様に剥がします。ナイフやノミで削る作業は硬い材質のために手間がかかり、仕事の合間での作業のため、1つの作品が出来上がるまでに数年かかることもありました。自分の作った囲炉裏を知人や友人、大工仲間と囲み、炭火で焼く肉・地魚をつまみに飲む酒は絶品で最高の楽しみです。

### 《これからの夢は?》

自宅近くの阿多古川の流木、散策時に見つけた廃材等を利用して『ものづくり』を楽しむこと。そしてシルバーの仕事においても、数年前に事務所で開催された過去の講習会を振り返り「透かし剪定」「刈払機の安全性」などを学び直し、お客様に喜ばれる作業ができるよう精進すること。趣味・仕事、ともに学び続けることです。



③衝立

取材日：令和6年6月21日(金)

取材：会報編集委員 松井

# 今日も一日ご安全に!! 安全就業推進員

## 1.足場の組立て等特別教育講習会の開催

3月27日(水)に浜北文化センターで、植木剪定など足場板を使用して作業する会員を対象にキャタピラー教習所(株)静岡教習センターから講師を招き「足場の組立て等特別教育講習会」を開催いたしました。

全国的にも工事現場などの足場からの転落事故が多く、その防止のため平成27年に「労働安全衛生法」が改正され、足場の高さに関係なく組立て、解体、変更などの業務に携わる作業者はこの講習会の受講が必要となりました。

シルバー人材センター会員は、各々が個人事業者のため「労働安全衛生法」の適用外ではありますが、足場板を設置し植木剪定をされる会員もあり、センターでは「事故防止の観点で正しい知識を身に付け、業務に役立ててほしい」と考え実施したものです。

講習会には45人の会員が参加し、足場及び作業の方法に関する知識や労働災害防止に関する知識などスクリーンや模型の人形などを使用した

講義を熱心に受講していました。

受講していた会員からは、「足場の組立てについて幅広い観点で勉強することができ、安全な就業に取り組むことができるのでありがたい。」との声いただきました。

今後も、講習会開催、情報提供などをはじめ、会員の安全就業を図るためのこうした取り組みを継続してまいりたいと思います。



## 2.熱中症を予防しましょう!

本年度は梅雨が明ける前から、「熱中症警戒アラート」が発令されていますが、特に4月からはその一段上の「熱中症特別警戒アラート」が新たに創設されました。

この時期、一番心配なのは「熱中症」です。熱中症は、体温が上がり体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体内の調整機能が働かなくなり、めまい、けいれん、頭痛などの様々な症状を引き起こし、ひどい場合は死亡することもあります。

熱中症は、とにかく予防が大切といわれており、屋外では帽子を着用し、水分をこまめに摂り、休憩時間は、日陰を利用し、汗をかいたら塩分の補給も忘れないようにしてください。また、

熱中症が疑われる人を見たら、風通しの良い日陰に避難させ、衣服をゆるめ身体を冷やし、水分・塩分・スポーツドリンクなど補給させてください。もしも、自力で水が飲めない、意識がない場合は、ためらわず救急車を呼んでください。

まだまだ、暑い日が続くと思われるので、就業の前日は飲酒を控えめにし睡眠を十分とり体調管理に努め、熱中症を予防しましょう。



## 3.事故の状況について 4月から7月まで

### 傷害事故

事故内容	件数
切創・挫創	3
転倒・落下	3
ハチ・ムカデ刺症	2
交通事故	1
その他	1
計	10



傷害事故**10件**の内訳は上記の表のとおりです。昨年度この時期に**9件**だった転倒による事故は、非常に少なくなっています。会員の皆さんが、気をつけて就業していただいている成果だと思えます。

また、頭部を強打し挫創する事故やトリマーの刃先で手指を切創する事故も起きています。どのような就業でもどこかに危険が隠れていますので、集中力を持続して慎重な作業をお願いします。

ハチの刺症もあります。今回はハチ毒により全身にアレルギー反応(アナフィラキシー)が出てしまい救急車で運ばれた例がありました。まずはハチに刺されないように慎重に事前確認してから作業に取り掛かってください。

### 賠償事故

事故内容	件数
飛び石(機械刈り)	5
破損(機械刈り)	1
雨樋破損(トリマー)	1
車両破損(転倒)	1
計	8



賠償事故**8件**のうち**6件**が除草(機械刈り)によるもので、そのうち**5件**が「飛び石」によるものです。

「飛び石」事故は、駐車車両の窓ガラスを破損するものが相変わらず多く、改正された「安全就業チェック表」に基づき作業現場に車両があれば移動をお願いし、移動できない場合は、作業を中止するなどの慎重な対応をお願いします。

また、日頃から、飛び石防止ネットの使用、高刈りの励行、刈刃の石トバサースの使用や中低速回転での作業を心がけ、必要に応じて手持ち式のネットを使用するなど、飛び石事故防止に努めてください。